

令和6年度第3回 国立研究開発法人物質・材料研究機構 契約監視委員会

議事概要

1. 日 時：令和7年3月6日（木） 14：00～15：50
2. 場 所：Web 会議により開催
3. 出席者：金井委員長、藤野委員、文野委員、有沢委員、長内委員
対応者：鎌田理事、岡部審議役、木村調達室長、今村調達室長代理、積田監事室長、峯田監事
監査係長
4. 議 題
 - (1) 前回委員会議事概要について
 - (2) 令和6年度第2、3・四半期の契約に係る点検について
 - (3) その他（次年度の特例随契実施の包括承認について）
5. 議事概要

議題（1）前回委員会議事概要について

事務局から前回委員会の議事概要（案）について説明があり、審議の結果、了承された。

議題（2）令和6年度第2、3・四半期の契約に係る点検について

事務局から資料 2-1①②に基づき、第2、3・四半期における機構の契約状況の説明が行われた後、以下のとおり「競争性のない随意契約」及び「一者応札・応募案件」、「特例随意契約」の点検が行われた。

ア) 競争性のない随意契約案件

事務局から調査表（資料 2-2、資料 2-3①②）に基づき点検対象となる契約（第3・四半期：3件）の説明があり、審議の結果、当該随意契約案件は真にやむを得ないものと判定された。

イ) 一者応札・一者応募案件

事務局から調査表（資料 2-4①②）に基づき点検対象となる契約（第2・四半期 53件、第3・四半期 53件）の説明があり、当該契約が一者応札・一者応募案件として妥当である旨が確認された。

ウ) 随意契約事前確認公募案件

事務局から調査表（資料 2-5①②）に基づき点検対象となる契約（第 2・四半期 50 件、第 3・四半期 55 件）の説明があり、当該契約が随意契約事前確認公募として妥当である旨が確認された。

エ) 特例随意契約案件

事務局から調査表（資料 2-6①②、2-7①②）に基づき確認対象となる契約（第 2・四半期：138 件、第 3・四半期：223 件）の説明があり、第 2、3・四半期に係る「一者見積事案フォローアップ票」の審議を行った。審議の結果、特例随意契約としたことにつき問題ないことが確認されるとともに、「一者見積事案フォローアップ票」における委員会のコメント付けが行われた。

オ) 個別抽出確認案件

「一者応札・応募案件」「特例随意契約案件」の中から、特に委員が抽出した案件について内容の詳細が確認され、質疑応答の後にコメント付けが行われた

議題（4）その他

ア) 次年度の特例随契実施の包括承認について

事務局より資料 3 に基づき、特例随意契約実施にあたり、内閣総理大臣・総務大臣決定および参事官事務連絡に機構の規程や手続きが対応している旨説明があり、今年度の特例随意契約事後確認を踏まえて来年度の特例随意契約を実施することが契約監視委員会全委員により承認された。

イ) 次回委員会開催日程について

事務局から次回委員会の日程等について照会があり、2025 年 6 月 26 日（木）の開催とされた。

以上